きゅうしょく通信

N₀5

令和 2年 9月 3日 いちき串木野市立学校給食センター

成長期のスポーツと栄養

子供たちが健康な生活を送る上で、適度なスポーツは欠かせません。 生活習慣病のリスクを減らしたり、疲労からの回復力のアップ、体力の向上な どたくさんの効果や効用があるといわれています。

では、スポーツをする時の食事はどのようなものがよいのでしょうか。





基本はバランスのとれた食事 ― 運動に大切な栄養素 ―

体をつくるたんぱく質

筋肉や血, 骨格などをつくる大切な栄養素です。 たんぱく質はアミノ酸として体内で吸収されて各組織に 送られ, 体をつくるもとになります。



エネルギー源の炭水化物

体温となる熱を出したり、運動をするためのエネルギーになります。特に持久力を必要とするスポーツ(長距離走や長距離の水泳など)は、炭水化物をしっかり取ることが大切です。









エネルギーを効率よく作り出す ビタミン類

エネルギー源である炭水化物がエネルギーに変わるためには、ビタミンB1、ビタミンB2などが必要です。 ビタミンBを多く含む食品を積極的に取り入れましょう。











大豆

骨を強くするカルシウム

じょうぶな骨や歯を作るために大切な栄養素です。手足や心臓などの筋肉の働きを保つためにも必要です。カルシウムの吸収を助ける<u>ビタミンD</u>を含む食品といっしょに食べるのが効果的です。











運動と食事Q&A

Q. 練習による疲労を早く回復させる 食事はありますか?

A 体の疲労は、筋肉に乳酸という物質が蓄積されて起こります。疲労回復のためには十分な栄養と睡眠をとることが基本です。そして、たんぱく質が多い食べ物やビタミンB1が多い食べ物(豚肉・大豆製品・ごまなど)

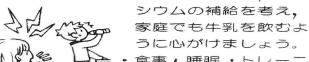
をとります。 疲れて食欲の ない時は,煮 込み料理や汁 物など,消化 のよいものに しましょう。



食生活では保護者がサポートを!

【家庭で気をつけること】

- 毎日、栄養バランスのよい食事を心がけましょう。
- 朝食ぬきに注意して、1日3食をしっかり食べさせましょう。
- ・ 清涼飲料の飲みすぎに注意。また、カル



・食事・睡眠・トレーニングのバランスをとり、 規則正しい生活を送るようにしましょう。

